

各位

上場会社名 株式会社 ニッキ
 代表者 取締役社長 和田 孝
 (コード番号 6042)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 田中 宣夫
 (TEL 046-285-0228)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年1月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,100	△570	△640	△630	△67.18
今回発表予想(B)	8,972	△494	△437	△477	△50.91
増減額(B-A)	△128	76	203	153	
増減率(%)	△1.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	9,783	△1,224	△1,315	△947	△101.00

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,200	△440	△490	△540	△57.58
今回発表予想(B)	8,120	△409	△300	△360	△38.41
増減額(B-A)	△80	31	190	180	
増減率(%)	△1.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	9,234	△1,031	△1,075	△757	△80.71

修正の理由

昨年秋のリーマンショック以降の景気後退局面を受けて、第4四半期以降は予想を上回る需要の減少により、連結売上高は前回予想値を下回る見込みとなりました。

一方、損益につきましては、投資有価証券の評価損や子会社の事業休止に伴う特別退職金の計上等の影響もありましたが、効率化・合理化によるコスト削減策がほぼ計画通り進捗したことおよび為替損益の好転等の要因により、営業利益、経常利益、当期純利益が前回予想値を上回る見込みとなりました。

個別業績につきましても、売上高は連結と同様、前回予想値を下回るものの、損益につきましては、前回予想値よりも上回る見込みとなりました。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる場合があります。

以上